



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション
コード番号 6674 URL <http://www.gs-yuasa.com/jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 村尾 修

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート室 部長 (氏名) 松島 弘明

TEL 075-312-1211

四半期報告書提出予定日 平成29年10月30日 配当支払開始予定日

平成29年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	184,208	15.9	5,986	16.6	6,447	3.0	2,549	38.0
29年3月期第2四半期	158,899	7.2	7,173	5.3	6,650	5.7	4,111	13.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 6,604百万円 (%) 29年3月期第2四半期 8,006百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	6.18	5.75
29年3月期第2四半期	9.96	9.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	376,907	191,022	43.5
29年3月期	370,508	188,155	43.6

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 164,098百万円 29年3月期 161,722百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		7.00	10.00
30年3月期		3.00			
30年3月期(予想)				7.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	400,000	11.2	24,000	3.9	22,500	0.2	12,500	2.2	30.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	413,574,714 株	29年3月期	413,574,714 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	612,123 株	29年3月期	835,277 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	412,776,234 株	29年3月期2Q	412,756,252 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	12
(1) 四半期損益の推移	12
(2) 平成29年3月期 第2四半期連結決算の概要	13

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定であります。

・平成29年11月8日（水）……………機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①業績全般の動向

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善や消費者マインドの持ち直しを背景に、個人消費は緩やかな回復を維持しました。とりわけ、平成26年の消費増税前の駆け込み需要の反動減がようやく一巡したことを受け、自動車等の耐久財における買い替え需要が顕在化しました。

世界経済に目を転じますと、中国においては国内の消費市場規模の拡大が続くものの、短期市場金利の上昇による不動産投資の抑制や元高ドル安の進行による輸出縮小により景気は緩やかに減速しました。米国においては雇用情勢の改善が継続し、底堅く推移しておりますが、欧州ではBrexitに伴う経済をめぐる先行き不透明感が根強く、個人所得や消費は依然として低迷しております。以上の各国の景気動向に見られるように、世界経済の回復は依然として緩慢な状況の中で推移しました。

このような経済状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、国内の自動車電池事業において新車用需要が好調に推移したほか、前期決算の期中からPanasonicの国内鉛蓄電池事業を連結対象に組み込んだ影響等により、1,842億8百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて253億9百万円増加（15.9%）しました。

当第2四半期連結累計期間の利益は、上記のとおり国内の自動車電池事業が堅調に推移したものの、産業電池事業や海外の自動車電池事業において主要材料である鉛価格の高騰により利益が減少したほか、のれん等償却の影響により営業利益は59億86百万円（のれん等償却前営業利益は70億64百万円）と前第2四半期連結累計期間に比べて11億87百万円減少（△16.6%）しました。経常利益は、急激に円高が進行した前第2四半期連結累計期間に対し、当第2四半期連結累計期間は為替が安定的に推移し、為替差損益の改善が見られたものの、上記の営業利益の減少に伴って64億47百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて2億2百万円減少（△3.0%）しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、海外関係会社の留保利益に対する繰延税金負債計上に伴い税金費用が増加したことにより25億49百万円（のれん等償却前親会社株式に帰属する四半期純利益は37億17百万円）と前第2四半期連結累計期間に比べて15億61百万円減少（△38.0%）しました。

②報告セグメント別の動向

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

（自動車電池）

国内における売上高は、新車メーカーの旺盛な需要に加え、Panasonicの国内鉛蓄電池事業譲受に伴い売上が増加したことにより、393億7百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて171億55百万円増加（77.4%）しました。セグメント損益（のれん等償却前）は、上記の販売増加や事業譲受の影響等により、20億40百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて9億2百万円増加（79.4%）しました。

海外における売上高は、主として欧州での販売が増加したことにより、887億2百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて55億67百万円増加（6.7%）しました。一方でセグメント損益は、主要材料である鉛価格の高騰等により、40億57百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて12億18百万円減少（△23.1%）しました。

これにより、国内・海外合算における売上高は、1,280億9百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて227億23百万円増加（21.6%）しました。セグメント損益（のれん等償却前）は、60億97百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて3億15百万円減少（△4.9%）しました。

（産業電池電源）

売上高は、小型電源装置や産業用リチウムイオン電池の販売が減少したことなどにより、295億7百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて13億26百万円減少（△4.3%）しました。セグメント損益は、上記の販売減少や鉛価格の高騰等により、8億33百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて7億80百万円減少（△48.4%）しました。

（車載用リチウムイオン電池）

売上高は、プラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池等の販売が伸び悩んだものの、ハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売が増加したことにより、196億6百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて10億74百万円増加（5.8%）しました。セグメント損益は、開発費用等が増加したものの上記の販売増加により、2億25百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて7億59百万円改善し、黒字に転じました。

（その他）

売上高は、特殊用途電池の販売が増加したほか潜水艦搭載リチウムイオン電池の生産開始により、70億84百万円と前第2四半期連結累計期間に比べて28億37百万円増加（66.8%）しました。全社費用等調整後のセグメント損益は、管理部門の経費が減少したこともあり、91百万円の損失ながら前第2四半期連結累計期間に比べて2億27百万円改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、現預金の減少や売上債権の回収などがありましたが、需要期を控えた棚卸資産の増加や保有株式の時価評価による増加などにより、3,769億7百万円と前連結会計年度末に比べて63億98百万円増加しました。

負債は、仕入債務、未払金等は減少したものの、社債を発行したことなどにより、1,858億84百万円と前連結会計年度末に比べて35億31百万円増加しました。

純資産は、配当金の支払がありましたが、保有株式の時価評価によるその他有価証券評価差額金の増加などにより、1,910億22百万円と前連結会計年度末に比べて28億67百万円増加しました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は228億26百万円と前連結会計年度末に比べて18億47百万円減少(△7.5%)しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、棚卸資産の増加や仕入債務の減少がありましたが、税金等調整前四半期純利益、減価償却費及び売上債権の回収により、39億85百万円のプラス(前年同期は81億8百万円のプラス)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として有形固定資産の取得により、136億81百万円のマイナス(前年同期は210億77百万円のマイナス)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債を発行したことなどにより、80億21百万円のプラス(前年同期は89億83百万円のプラス)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月9日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成29年3月31日	当第2四半期連結会計期間 平成29年9月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,994	23,520
受取手形及び売掛金	71,941	66,521
商品及び製品	34,445	41,060
仕掛品	15,534	18,057
原材料及び貯蔵品	12,859	14,164
繰延税金資産	3,175	3,296
その他	10,715	9,023
貸倒引当金	△507	△503
流動資産合計	173,159	175,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	51,122	50,184
機械装置及び運搬具（純額）	33,895	35,596
土地	24,250	24,324
リース資産（純額）	954	780
建設仮勘定	9,418	5,928
その他（純額）	4,636	4,550
有形固定資産合計	124,278	121,365
無形固定資産		
のれん	5,599	4,974
リース資産	679	658
その他	8,053	7,507
無形固定資産合計	14,332	13,140
投資その他の資産		
投資有価証券	47,711	54,002
退職給付に係る資産	6,714	8,415
その他	4,682	5,205
貸倒引当金	△406	△438
投資その他の資産合計	58,702	67,184
固定資産合計	197,313	201,691
繰延資産	36	75
資産合計	370,508	376,907

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成29年3月31日	当第2四半期連結会計期間 平成29年9月30日
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,774	32,424
電子記録債務	8,480	13,176
短期借入金	27,534	32,128
未払金	14,858	6,429
未払法人税等	3,616	2,435
設備関係支払手形	2,317	235
その他	17,239	18,396
流動負債合計	109,820	105,226
固定負債		
社債	—	10,000
転換社債型新株予約権付社債	25,000	25,000
長期借入金	21,723	19,564
リース債務	1,163	1,103
退職給付に係る負債	5,913	5,848
その他	18,732	19,142
固定負債合計	72,532	80,658
負債合計	182,353	185,884
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,021	33,021
資本剰余金	55,292	55,313
利益剰余金	59,501	59,162
自己株式	△358	△383
株主資本合計	147,456	147,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,769	13,346
繰延ヘッジ損益	—	2
土地再評価差額金	2,397	2,397
為替換算調整勘定	2,330	2,649
退職給付に係る調整累計額	△1,231	△1,411
その他の包括利益累計額合計	14,266	16,985
非支配株主持分	26,432	26,924
純資産合計	188,155	191,022
負債純資産合計	370,508	376,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成29年4月 1日 至 平成29年9月30日
売上高	158,899	184,208
売上原価	121,536	143,898
売上総利益	37,363	40,309
販売費及び一般管理費	30,189	34,323
営業利益	7,173	5,986
営業外収益		
受取利息及び配当金	374	483
持分法による投資利益	504	156
為替差益	—	228
その他	284	361
営業外収益合計	1,162	1,230
営業外費用		
支払利息	500	454
為替差損	873	—
その他	312	313
営業外費用合計	1,686	768
経常利益	6,650	6,447
特別利益		
固定資産売却益	37	116
その他	71	9
特別利益合計	108	125
特別損失		
固定資産除却損	157	55
固定資産売却損	3	0
減損損失	339	—
その他	31	29
特別損失合計	532	85
税金等調整前四半期純利益	6,226	6,487
法人税等	1,137	2,599
四半期純利益	5,089	3,888
非支配株主に帰属する四半期純利益	977	1,338
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,111	2,549

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成29年4月 1日 至 平成29年9月30日
四半期純利益	5,089	3,888
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	735	2,555
繰延ヘッジ損益	△53	2
為替換算調整勘定	△10,206	△102
退職給付に係る調整額	46	△170
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,617	430
その他の包括利益合計	△13,095	2,716
四半期包括利益	△8,006	6,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,867	5,268
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,138	1,335

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成29年4月 1日 至 平成29年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,226	6,487
減価償却費	7,646	9,012
減損損失	339	—
のれん償却額	16	624
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△176	△25
退職給付に係る資産負債の増減額	△1,624	△2,001
受取利息及び受取配当金	△374	△483
支払利息	500	454
為替差損益 (△は益)	△671	△32
固定資産売却損益 (△は益)	△33	△115
固定資産除却損	157	55
持分法による投資損益 (△は益)	△504	△156
売上債権の増減額 (△は増加)	6,558	6,528
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△3,079	△10,526
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,938	△2,290
その他	963	825
小計	11,006	8,357
利息及び配当金の受取額	943	1,259
利息の支払額	△517	△426
法人税等の支払額	△3,324	△5,205
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,108	3,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,082	△10,456
有形固定資産の売却による収入	61	147
投資有価証券の取得による支出	△10	△2,552
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△13,556	—
貸付けによる支出	△56	△0
貸付金の回収による収入	140	15
その他	427	△835
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21,077	△13,681

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年9月30日	当第2四半期連結累計期間 自 平成29年4月 1日 至 平成29年9月30日
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	9,959	2,996
長期借入れによる収入	4,429	989
長期借入金の返済による支出	△681	△1,754
社債の発行による収入	—	10,000
自己株式の取得による支出	△2	△3
配当金の支払額	△2,892	△2,890
非支配株主への配当金の支払額	△1,299	△1,308
連結子会社増資に伴う非支配株主からの払込による収入	—	379
その他	△529	△387
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,983	8,021
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,036	△172
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,021	△1,847
現金及び現金同等物の期首残高	27,788	24,673
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,766	22,826

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					計	その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池			
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	22,151	83,134	105,286	30,834	18,532	154,652	4,247	158,899
セグメント間の内部 売上高又は振替高	704	563	1,268	1,580	800	3,648	△3,648	—
計	22,856	83,697	106,554	32,414	19,332	158,301	598	158,899
セグメント利益又は損失 (△)	1,137	5,275	6,413	1,614	△534	7,493	△319	7,173

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,279百万円であり、セグメント間取引消去△769百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△509百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「車載用リチウムイオン電池」セグメントにおいて、連結子会社が所有する事業用資産の一部が遊休となったため、固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において339百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「国内自動車電池」セグメントにおいて、パナソニック ストレージバッテリー(株)(現 株GSユアサ エナジー)の株式取得に伴い、当第2四半期連結会計期間末より、同社を連結の範囲に含めております。

これに伴うのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間において9,665百万円であります。なお、当該のれんの金額は、取得原価が未確定であり、また取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的情報に基づき、暫定的に算出された金額であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	39,307	88,702	128,009	29,507	19,606	177,123	7,084	184,208
セグメント間の内部 売上高又は振替高	689	487	1,176	1,337	167	2,681	△2,681	—
計	39,996	89,189	129,185	30,845	19,774	179,805	4,402	184,208
セグメント利益又は損失 (△)	2,040	4,057	6,097	833	225	7,156	△91	7,064

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△1,137百万円であり、セグメント間取引消去△601百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△535百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 上表のセグメント利益の合計額と連結損益計算書上の営業利益5,986百万円との差は、のれん等の償却費1,078百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、事業部を基礎としたセグメントから構成されており「国内自動車電池」、「国内産業電池及び電源装置」、「海外」、「車載用リチウムイオン電池」の4つを報告セグメントとしておりました。

第1四半期連結会計期間において、当社グループを取り巻く市場環境の変化に柔軟に対応するために、第四次中期経営計画の重要戦略課題の一つである「市場・顧客を見据えた事業体制への再編」を実行し、国内自動車電池事業と海外鉛蓄電池事業を一つの自動車電池部門に統合しました。これに伴い報告セグメントを「自動車電池国内」、「自動車電池海外」、「産業電池電源」、「車載用リチウムイオン電池」としました。なお、「自動車電池海外」には従来より取り扱う海外産業用電池の取引高が一部含まれております。

「自動車電池国内」および「自動車電池海外」の合計値を「自動車電池」として記載しております。前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントにより記載しております。

3. 補足情報

(1) 四半期損益の推移

平成30年3月期 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H29/4-6)	②第2四半期 (H29/7-9)	③第3四半期 (H29/10-12)	④第4四半期 (H30/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	87,805	96,402	—	—	184,208	—	—
営業利益	2,876	3,109	—	—	5,986	—	—
経常利益	3,273	3,174	—	—	6,447	—	—
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,254	1,295	—	—	2,549	—	—

平成29年3月期 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H28/4-6)	②第2四半期 (H28/7-9)	③第3四半期 (H28/10-12)	④第4四半期 (H29/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	75,364	83,535	95,428	105,277	158,899	254,328	359,605
営業利益	2,988	4,184	7,501	8,431	7,173	14,674	23,106
経常利益	2,875	3,774	8,007	7,887	6,650	14,657	22,545
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,840	2,271	4,460	3,656	4,111	8,572	12,229

平成28年3月期 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H27/4-6)	②第2四半期 (H27/7-9)	③第3四半期 (H27/10-12)	④第4四半期 (H28/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	81,642	89,507	94,159	100,301	171,149	265,308	365,610
営業利益	3,109	3,705	7,338	7,756	6,814	14,153	21,909
経常利益	3,044	4,004	7,220	7,146	7,049	14,269	21,416
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	951	2,665	3,010	2,402	3,616	6,627	9,030

平成27年3月期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H26/4-6)	②第2四半期 (H26/7-9)	③第3四半期 (H26/10-12)	④第4四半期 (H27/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	82,321	89,199	94,940	103,298	171,521	266,462	369,760
営業利益	3,109	4,492	5,762	7,548	7,602	13,365	20,914
経常利益	3,763	5,039	6,430	7,124	8,802	15,233	22,357
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	2,342	2,856	3,331	1,513	5,198	8,530	10,043

平成26年3月期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H25/4-6)	②第2四半期 (H25/7-9)	③第3四半期 (H25/10-12)	④第4四半期 (H26/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	65,632	82,278	92,557	107,526	147,911	240,468	347,995
営業利益	1,609	2,130	6,022	8,435	3,739	9,762	18,197
経常利益	2,658	2,421	6,290	8,963	5,079	11,369	20,333
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	127	2,917	1,866	5,070	3,045	4,912	9,982

(2)平成30年3月期 第2四半期連結決算の概要

行番			第2四半期連結累計期間			増減 ② - ①	通期		
			平成27年 9月期	平成28年 9月期 ①	平成29年 9月期 ②		平成28年 3月期	平成29年 3月期	平成30年 3月期 (予想)
1	売上高	百万円	171,149	158,899	184,208	25,309	365,610	359,605	400,000
2	自動車電池国内	百万円	23,336	22,151	39,307	17,155	50,986	67,598	85,000
3	自動車電池海外	百万円	94,601	83,134	88,702	5,567	191,402	170,613	188,000
4	産業電池電源	百万円	30,420	30,834	29,507	△ 1,326	74,804	72,765	74,000
5	車載用リチウムイオン電池	百万円	17,829	18,532	19,606	1,074	38,312	39,305	37,000
6	その他	百万円	4,961	4,247	7,084	2,837	10,104	9,323	16,000
7	営業利益	百万円	6,814	7,173	5,986	△ 1,187	21,909	23,106	24,000
8	のれん等償却前営業利益	百万円	—	—	7,064	—	—	24,185	26,500
9	自動車電池国内	百万円	815	1,137	2,040	902	3,291	5,676	6,200
10	自動車電池海外	百万円	6,241	5,275	4,057	△ 1,218	11,358	10,460	10,800
11	産業電池電源	百万円	652	1,614	833	△ 780	8,061	8,701	8,500
12	車載用リチウムイオン電池	百万円	△ 1,166	△ 534	225	759	△ 565	45	1,000
13	その他	百万円	271	△ 319	△ 91	227	△ 235	△ 699	—
14	経常利益	百万円	7,049	6,650	6,447	△ 202	21,416	22,545	22,500
15	親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	百万円	3,616	4,111	2,549	△ 1,561	9,030	12,229	12,500
16	のれん等償却前親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	百万円	—	—	3,717	—	—	13,699	15,500
17	1株当たり四半期(当期)純利益	円	8.76	9.96	6.18	△ 3.78	21.88	29.63	30.28
18	1株当たり中間(年間)配当額	円	3.00	3.00	3.00	—	10.00	10.00	10.00
19	設備投資	百万円	5,459	7,705	5,507	△ 2,198	12,955	19,909	25,000
20	減価償却費	百万円	7,689	7,346	8,223	876	15,309	15,241	19,000
21	研究開発費	百万円	3,597	4,374	4,840	466	6,996	9,533	12,000
22	営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	5,391	8,108	3,985	△ 4,123	30,215	34,846	—
23	投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 6,095	△ 21,077	△ 13,681	7,395	△ 17,311	△ 32,912	—
24	財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 2,332	8,983	8,021	△ 962	△ 9,685	△ 3,715	—
25	現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	百万円	22,694	21,766	22,826	★ △ 1,847	27,788	24,673	—
26	総資産	百万円	351,435	339,893	376,907	★ 6,398	346,523	370,508	—
27	純資産	百万円	184,296	166,915	191,022	★ 2,867	177,790	188,155	—
28	借入金総額	百万円	81,320	84,110	86,693	★ 12,435	73,608	74,257	—
29	自己資本比率	%	46.1	42.4	43.5	★ △ 0.1	44.4	43.6	—
30	自己資本当期純利益率(のれん等償却前純利益)	%	—	—	—	—	5.7	8.7	—
31	1株当たり純資産	円	392.65	348.79	397.59	★ 5.76	372.43	391.83	—
32	海外売上高比率	%	57.5	56.8	51.6	★ 0.5	55.5	51.1	—
33	グループ期末従業員数	人	14,759	14,407	14,857	★ 147	14,415	14,710	—
34	連結子会社数	社	53	55	55	★ —	55	55	—
35	国内	社	22	22	22	★ —	22	22	—
36	海外	社	31	33	33	★ —	33	33	—

★は対前期末(平成29年3月期)増減

(注)平成29年3月期以降のセグメント営業利益はのれん等償却前営業利益で表示しております。